



県政特集-1 SARS対策

患者搬送訓練の様子／SARSが疑われる患者を入院可能病院へ移送する訓練

とちぎ
県民だより

7

2003
月号

編集・発行 栃木県広報課
平成15年7月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 [6月1日現在]

2,009,642人(前月比+430人、前年同月比+1,465人)
◎男997,833人 ◎女1,011,809人 ◎世帯数693,555世帯
栃木県毎月人口推計速報

新型肺炎SARS

もしも…に備え

十分な理解と対応を

この春、世界各地に感染が広がった、いわゆる新型肺炎(SARS)。流行は沈静化の傾向にありますが、冬の再流行なども心配されています。県では、関係機関と連携協力しながら、引き続きSARS対策をすすめています。



気圧を低くしてウイルスの拡散を防ぐ装置のついた患者搬送カプセル型台車を新たに導入。操作方法等の説明を聞く関係者

県のSARS対策

新型肺炎と呼ばれる「重症急性呼吸器症候群(SARS)」は、新しいタイプの感染症で、四月から六月にかけて、東アジアを中心に世界各地に感染が拡大してきました。今では沈静化されてきていますが、この冬に再流行の恐れもあると指摘されています。

これまで県では、県民の皆さんの安全・安心を確保するために、初期の診断ができる病院や入院ができる病院を指定。また、関係機関との連絡会議や研修会を開催したり、二十四時間対応できる相談窓口を開設したりするなど、的確な情報提供に努めています。

SARS患者の搬送訓練を実施

六月三十日、県では、「SARSの可能性がある患者」が発生したことを想定して「患者搬送訓練」を実施しました。参加したのは、県の職員をはじめ、SARSの診断や入院が可能な病院の担当者、搬送会社の従業員など約百二十名。二次感染を防ぐための防護服や特殊機能のついた搬送用台車を使い、関係機関への連絡体制や病院へ患者を運ぶ手順などを確認しました。

訓練に参加した関係者は、「SARSは、まだ検査方法などが確立されていない病気の万一の時のために、備えを怠らないようにしたい」と話します。

県では、これからもSARSに対する警戒をゆるめず、迅速で的確な対応がとれるよう対策をすすめていきたいと考えています。

覚えておきたい SARSの基礎知識

SARSってどんな病気?
SARSはコロナウイルスが原因の感染症です。感染患者の咳を浴びたり、体液に直接ふれたりすることで感染すると考えられています。

どんな時、SARSが疑われるの?
SARSの感染が疑われるのは、次の①～③に該当する方です。
①10日以内に流行地域から帰国又は10日以内にSARS患者と接触があった方で、
②38度以上の発熱、
③咳または呼吸困難感などの呼吸器症状がある方

SARSだと不安な時、どうしたらいいの?
直接病院に行く前に、まずSARS相談窓口(右欄参照)へ相談を。受診できる医療機関を紹介するなど適切に対応します。

SARSが流行していた地域へ旅行するのですが気を付けることはありますか?
念のため、旅行前に次の準備をしておきましょう。
①持っていくたい携行品
・消毒用(含アルコール)ウェットティッシュ
・うがい薬(コトダネ)
・体温計
②現地の医療事情の情報収集
③海外旅行傷害保険への加入

※旅行中は、手洗い・うがい等の感染予防を。そして流行地域から離れた場所は、しばらくの間は検温などの健康管理をおすすめします。

◇問合せ 県健康増進課
TEL 028-623-3086

SARSに関するご相談はこちらへ!

病院の紹介などの情報提供やご相談に応じています。SARSが心配な方は、お近くの相談窓口へ、お電話でご相談ください。

SARSの相談窓口

県西健康福祉センター(鹿沼市)	☎0289-64-3125
県東健康福祉センター(真岡市)	☎0285-82-3321
県南健康福祉センター(小山市)	☎0285-22-1219
県北健康福祉センター(大田原市)	☎0287-22-2257
安足健康福祉センター(足利市)	☎0284-41-5900
宇都宮市保健所	☎028-626-1114

※相談時間
月～金曜日・午前8時30分から午後5時15分まで

休日・夜間の場合は緊急窓口へ

☎090-8592-6135
☎090-3218-7127(宇都宮市内の方)

新しいまちづくりへ

市町村合併

すすんでいきます 合併への話し合い

県内の市町村では、市町村合併に向けての話し合いが活発化しています。

七月一日現在、四つの法定合併協議会、二つの任意合併協議会で議論がすすまっています。また、各地で研究会もつくられるなど、合併の効果が課題・問題点などが積極的に話し合われています。今後、法定合併協議会では、新しいまちづくりの計画を作成し、合併の時期や新市町村の名称など、具体的な事柄について話し合われていきます。県こうした動きにこたえ、県

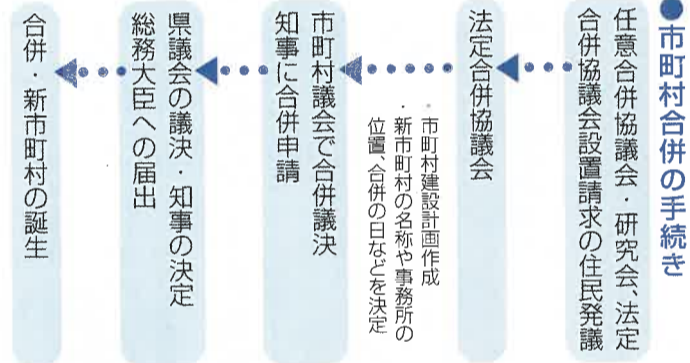
考えてみましょう 市町村合併

市町村は、住民の皆さんにとって一番身近な行政機関として、いろいろな面から暮らしを支えています。それだけ

では、合併協議会等が行う調査研究に対する助成や職員派遣など、合併に向けた取り組みを積極的に支援しています。また、合併前には関係市町村が連携して行う公共施設の整備に対して無利子の貸付をおこなったり、合併後には特別交付金を交付したりするなど、新たなまちづくりの支援もおこなっていきます。

に、市町村合併は皆さんの暮らしに直接かわる問題です。住民のみなさん一人ひとりが市町村合併を自らの問題としてとらえ、地域全体で話し合っていくことが大切です。今、各地域では、住民説明会や地区座談会を開催するなど、様々な方法で住民の皆さんの声をきく機会が設けられています。皆さんも市町村や合併協議会から提供される情報に注目し、こうした勉強会等に積極的に参加し、新しいまちづくりについて考えていきましょう。

◇問合せ 県地方課
TEL 028-623-2120



市町村合併は 一人ひとりの 問題です



古池 弘隆さん

栃木県市町村合併推進要綱
調査研究委員会 座長

合併をどう考えれば良いでしょう 宇都宮大学の古池教授にお聞きしました

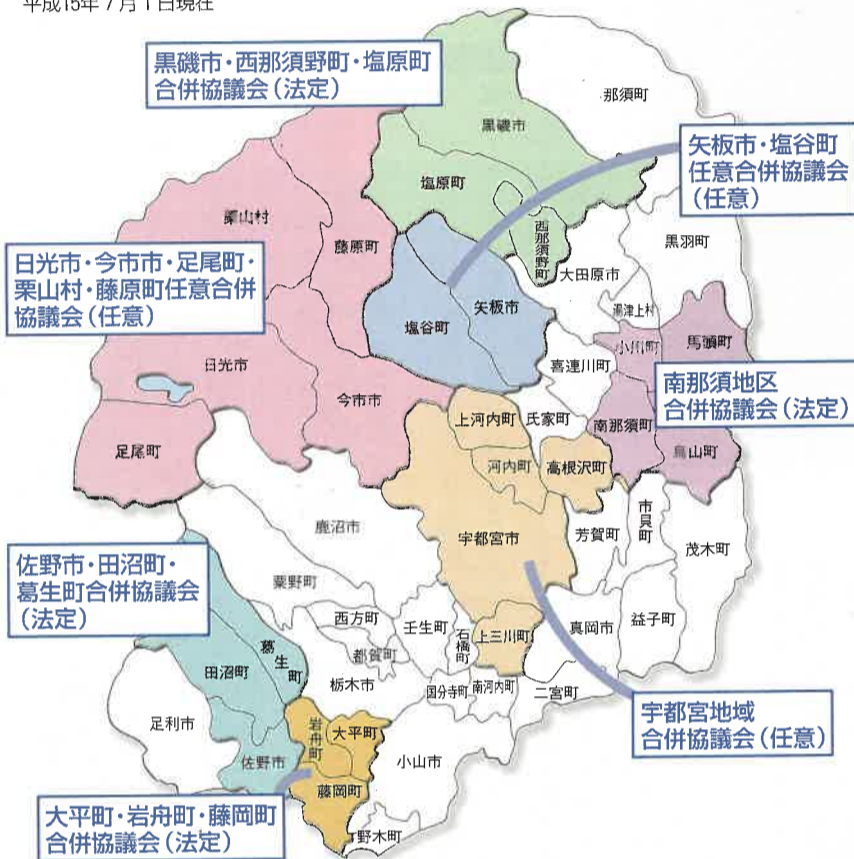
市町村合併は、ただ「どこと一緒に」ということを議論することではありません。自分たちがどういうまちにしたいのかを、自分たちの問題として考えることです。

たとえば、生活圏と行政圏をひとつにしたい、近隣の都市と一緒に大きな市になりたい、など考える視点はさまざま。

自分たちの慣れ親しんできたまちの名前をどこに残すことや、歴史や文化を子どもたちにどう伝えるかなどの課題もあるでしょう。住民のみなさん自身が十分に考え、意思表示していくことが大切だと思います。

県内の合併協議会設置状況

平成15年7月1日現在



カラダにとちぎ

http://www.tochigipower.com

今月のおいしい食材

なす

全国有数の生産量を誇る栃木のなす。豊富な日照量と肥沃な大地が、大きくておいしいとちぎのなすを育てています。

クセのない上品な味で、和洋中いろいろな料理に合います。実がスポンジ状なので油や煮汁を吸収しやすく、食欲がない時でも無理なく油分をとることができます。

色とツヤがおいしさのポイント、旬のなすをどうぞ召し上がってください。

とちぎのなすを使って なすのスタミナおろしあえ

※今月の料理は「とちぎ健康21プラン」です。おすすめ「とちぎ健康料理」優秀作品です

〈材料〉(4人分)
なす(中)4本、ピーマン(緑)1個・(黄)1/2個・(赤)1/2個、だいこん180g、にんにく1かけ、しょうが・七味唐辛子各少々、ポン酢しょうゆ75ml

〈作り方〉

- ① なすは乱切りにして水に浸しあくを抜く。ピーマンは種をとり2cmの拍子木切りにし、大根、にんにく、しょうがはおろしておく。
- ② 油を熱し(180℃)、水気をふいたなすとピーマンを揚げる。
- ③ ボールにおろしたにんにく、しょうがを入れ、ポン酢しょうゆと合わせ、②を混ぜ合わせる。
- ④ 器に盛りつけ大根おろしを天盛りにし、七味唐辛子をふれば出来上がり。

協力: (株)とちぎ農産物マーケティング協会



県政トピックス

Topics 1 「ようこそ、知事です」を開催

六月五日、今年度第一回目の「ようこそ、知事です」が高根沢町で開催されました。これは、県民の皆さんと知事が県政について直接話し合う機会として、市町村に出向き開催しています。

参加者の皆さんは、小児救急医療や教育問題などについて、知事と熱心に意見を交わしました。



今年度は10市町村で開催する予定です

Topics 2 仮庁舎への移転が始まりました

県庁舎建て替え工事のため、仮庁舎への移転作業が六月二十八日から始まりました。建て替え工事は平成十九年度中まで。この間、周辺の仮庁舎に分散して業務を行います。移転作業は八月十日までの土日を利用して行われます。県民の皆さんにはご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。



移転先や駐車場などのお問い合わせは 県庁舎整備室(☎028-623-2083)まで

Topics 3 みんなで取り組もう「とちぎ心のルネッサンス」

県では、今年度から「とちぎ心のルネッサンス」運動をすすめています。これは、県民が心を一つにして、心豊かでたくましい青少年を育てようとする取り組みです。この運動のシンボルマークとイメージアイキャッチャーを、栃木県デザイン協会のご協力で制作しました。今後、PRに広く活用していきます。



(上)イメージアイキャッチャー/運動の趣旨を目で訴えるものです (右)シンボルマーク

県立高校再編

考えてみませんか
新しい時代の県立高校のあり方

県では、新しい時代にふさわしい多様で柔軟な高校教育を推進するため、県立高等学校の再編に取り組んでいます。

高校再編の必要性と再編計画の概要

人々の意識の多様化や、国際化、高度情報化といった社会の変化にともない、高校教育に対するニーズも変化してきています。また、急速な少子化により、中学卒業予定者数は平成元年をピークに減少を続け、今年はピーク時の約七十割に、さらに十年後には約五十八割まで減少することが見込まれています。こうした様々な課題を解決し、高校教育の充実を図っていくためには、新しいタイプ



の学校づくりや学校の統合などをすすめていく必要があります。このため県では、「県立高校再編基本計画」を策定することになりました。この計画は、平成十七年度から十年間で取り組む、県立高校再編の基本方針を示すものです。なお、再編の実施年度や学校名などを記載した実行計画は、前期五カ年分を基本計画とあわせて発表する予定です。

一緒に考えましょう
魅力ある高校づくり

県立高校の再編にあたっては、教育内容の充実や教育機会の確保、教育予算の効果的活用などに十分配慮していきたいと考えています。何よりも県民の皆さんのご理解とご協力をいただくことが大切だと考えています。



このため、パブリック・コメント制度(※一口メモ参照)を活用し、広く県民の皆さんからご意見をうかがうことにしました。「県立高校再編基本計画(案)」は、八月一日から県情報公開相談室、各県民センター、県のホームページでご覧になれますので、皆さんのご意見をお寄せください。また、県内八カ所で地区別説明会を開催し、計画案の説明や意見交換を行います。ぜひご参加ください。

「県立高校再編基本計画(案)」の概要

高校再編の基本的な考え方

- 21世紀を支える自立した人づくり
- 生徒の能力を最大限に引き出す学校づくり
- 県民に信頼される学校運営のしくみづくり

魅力ある県立高校づくり

- 特色化・個性化の推進
- 中高一貫教育など新しいタイプの学校の導入
- 男女共学化の推進 など



活力ある県立高校づくり

- 高校の規模の適正化と統合 など

その他

- 学区制度のあり方 など

「県立高校再編基本計画(案)」へのご意見はこちらへ

※計画案は、8月1日(金)から県情報公開相談室、各県民センター、県ホームページ(<http://www.pref.tochigi.jp/>)でご覧になれます

- ご意見は、郵送・FAX・電子メールでお送りください

※下のアクセス用紙を使用する場合は、ターマ欄に「高校再編について」と明記してください

- 募集期間 8月1日(金)～31日(日)
- あて先 県教育委員会総務課
(〒320-8501※住所記入不要)
FAX 028-623-3356
Eメール soumu@pref.tochigi.jp

「県立高校再編基本計画(案)」地区別説明会

問	開 催 日	時 間	会 場(定員)
1	8月9日(土)	午前10時	真岡市青年婦人会館(150名)
2		～正午	那須野が原ハーモニーホール(390名)
3		午後2時30分	烏山町就業改善センター(200名)
4		～4時30分	矢板市文化会館(360名)
5	8月10日(日)	午前10時	田沼町中央公民館(500名)
6		～正午	今市市生涯学習センター(200名)
7		午後2時30分	栃木市文化会館(1,200名)
8		～4時30分	栃木県総合教育センター(400名)

※申込みは不要です。直接会場にお越しください

◇問合せ 県教育委員会総務課
TEL 028-623-3356

一口メモ
◆パブリック・コメント制度とは?
県が計画等をつくる際に、県民の皆さんの意見を反映させていく手続きで、次の手順で行います。

①計画等の案の内容を広く公表し、意見の募集を行います。②提出された意見を十分に考慮して計画等を決定します。③提出された意見の内容とそれに対する県の考え方を公表します。



のりしろ

知事にアクセス

テーマ

のりしろ

のりしろ

◎県政に関するご提案等をこの用紙でお寄せください

〒□□□-□□□□

ご住所

お名前

男・女

歳

ご職業

☎ ()

のりしろ



あなたの「声」を聴かせてください

県民の皆さまからのご意見・ご提案をお聴きする「知事にアクセス」を実施しております。県政に関するご意見・ご提案は、この用紙で皆さまの声をとお寄せください。

お寄せいただいたご意見・ご提案は私が読ませていただきます。今後の県政に反映させていただきます。皆さまからの御便りをお待ちしております。

栃木県知事 福田昭夫

のりしろ

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158



ナツツバキ(ツバキ科)

冬に咲くツバキとは違い、ナツツバキの花は軽やかで、すがすがしい趣。葉も秋になれば美しいだいたい色に紅葉します。別名をシャラノキといいます。

ウォッチングポイント

県北西部の山地に広く分布しますが、年々少なくなっており、公園などの方が確実に見られます。7月下旬まで。



「森と湖に親しむ旬間」の催し

- ◎ダム的一般公開・特別公開
 - 西荒川ダム(塩谷町)7/23(水)
 - 寺山ダム(矢板市)7/23(水)
 - 塩原ダム(塩原町)7/29(火)
 - 東荒川ダム(塩谷町)7/30(水)
- 県那珂川水系ダム管理事務所 ☎0287-43-5224

◎魚のつかみどり



- 7/20(日)午前10時～午後1時
- 東荒川ダム親水公園内(塩谷町)
- 参加無料
- 塩谷町役場産業課 ☎0287-45-2211

とちぎ花センターの催し

- 同センター ☎0282-55-5775
- ◎食虫植物&観葉植物展



- 期間 9/7(日)まで
- 料金 大人420円 こども210円

県民の森キャンプ場で遊ぼう!

- 同管理事務所 ☎0287-43-0479
- ◎今年もキャンプ場がオープン!
- サワガニのいる沢や野鳥の姿が楽しめるキャンプ場です。ぜひご利用ください



- 開設期間 8/31(日)まで
- 利用料
 - 持込テント用サイト 530円
 - 常設テント(5人用) 3,210円
 - ケビン(4人用) 10,600円
- 申込みは電話で

◎森の集い/森にいる昆虫たち

- 県民の森にすむ昆虫の生態を親子で観察しよう!
- 8/6(水)午前9時～正午
- ※県民の森キャンプ場集合
- 定員 先着30名
- 参加無料

文化情報 子ども総合科学館

☎028-659-5555 ●月・第4木曜

- 夏の企画展「不思議いっぱい 光のひみつ」●7月19日(土)～8月31日(日)
- 光のいろいろな性質を楽しめる実験や参加型展示品で紹介!
- あそぼう 工房夏休み企画「つちとあそぼう!」●7月19日(土)～8月31日(日)



文化情報 県立美術館

☎028-621-3566 ●月曜日

- 企画展「舟越桂展」-混沌を鮮明に語ること- ●8月31日(日)まで
- 具象的な人物像で世界的に活躍する彫刻家・舟越桂(1951～)。新作を含む彫刻38点に素描を加えた初の本格的回顧展です



「雲の庭」1999年 鹿兒島県霧島アートの森蔵 撮影:内田秀孝

文化情報 県立博物館

☎028-634-1312 ●月曜日

- 企画展「トンボ～日本人に愛されてきた水辺のハンター」●開催中
- テーマ展①「栃木の平野のくらし(畑作)」●開催中
- ②「巡回展/栃木の遺跡-最近の発掘調査の成果から-」●開催中③「狩野派の絵師たち」●7月19日(土)～④「足尾銅山と写真師小野崎一徳」●7月20日(日)～



文化情報 県総合文化センター

☎028-643-1010

- 音楽でたどる夏休み世界旅行～飯森範親&千住真理子&東京交響楽団名曲コンサート●8月23日(土)午後4時開演 ●好評発売中
- チェコ国立ブルゼーニョ歌劇場ポヘミア・オペラ「椿姫」●9月14日(日)午後4時開演 ●全3幕日 本語字幕付 ●好評発売中



栃木県 からの お知らせ

♿身障者用駐車場 ♿身障者用トイレ

募 集

みんなでつくろう「とちの環(わ)」

～とちの環(わ)県民会議の会員を募集中です～

- 「とちの環(わ)県民会議」は、県民や事業者が一体となって地球温暖化対策や循環型社会づくりをめざす組織です(11月設立予定) ●趣旨に賛同いただける会員を募集します ●会員には温暖化対策などの情報をお送りします ●年会費(1口) 個人2,000円程度、任意団体等5,000円程度、法人・行政20,000円程度 ●申込みは所定の申込書で ●詳細は問合せを
- 県環境政策課 ☎028-623-3187

中小企業特別委託事業(緊急地域雇用創出特別事業)を受託できる企業を募集中

- 県・市町村が事業を企画する際の参考とします ●対象 労働者数が50人未満であり、かつ2年連続売上高が減少し、生産量(額)等が3年前に比べ3分の1以上減少している企業 ●応募手続などの詳細は問合せを、または県ホームページをご覧ください
- 県労政課 ☎028-623-3224

「心の輪を広げる体験作文」& 「障害者の日のポスター」の募集

- 障害のある方に対する理解を深める内容の体験作文及びポスターを募集します ●対象 作文は小学生以上の方、ポスターは小・中学生 ●応募締切 9月4日(木)必着 ●詳細は問合せを
- 県障害福祉課 ☎028-623-3492

明るい選挙啓発ポスター作品募集

- 一人ひとりが大切な一票をすすんで投票する「明るい選挙」をおすすめるポスターをください ●対象 小・中・高校生 ●応募締切 9月1日(月) ●県選挙管理委員会 ☎028-623-2126

統計グラフ栃木県コンクール作品募集

- 統計グラフ作品をつくって応募ください ●対象 小学生以上 ●課題は自由(小学4年生以下は自ら観察・調査した結果をグラフに) ●応募締切 9月3日(水)必着 ●県統計課 ☎028-623-2242

栃木県発明展覧会作品募集

- 発明品を展覧会(11/1～3開催)に出品ください ●応募資格 県内の特許権者等 ●出品物 平成10年1月以降特許登録の考案作品等 ●応募無料 ●応募締切 8月22日(金) ●詳細は問合せを
- 発明協会栃木県支部 ☎028-670-1820

催し・講座

県立図書館の催し

- 同館 ☎028-622-5111
- ◎クラシック・ライブ・コンサート「モーツァルトのBGM」●7月27日(日)午後2時～3時30分 ●参加無料 ●当日直接会場へ
- ◎第1回図書館活用講座(インターネット編) ●8月8日(金)午後2時～4時 ●インターネットを使って図書館資料の探し方を学びましょう ●対象 パソコン初級者(IT講習終了程度) ●受講無料 ●定員 先着15名 ●申込締切 8月6日(水)

パルティの催し

- とちぎ女性センター ☎028-665-7706
- ◎シネマ&トーク●9月6日(土)午後1時～4時 ●映画「一票のラブレター」と松本侑子さん(映画評論家)のお話 ●一時保育・よみがたりあり(要予約) ●チケット 1,000円 ●パルティ・各

プレイガイドで発売中

高齢者の就業のための講習会

- 県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179
- 対象 60歳代前半の求職者 ●受講無料 ●テキスト代は受講者負担 ●定員 各20名
- ◎ビルメンテナンス講習 ●9月1日(月)～5日(金) ●西那須野町 ●申込締切 8月15日(金)
- ◎警備業技能講習 ●9月17日(水)～26日(金) ●真岡市 ●申込締切 8月29日(金)

案 内

中学校卒業程度認定試験のお知らせ

- 11月4日(火) ●県総合教育センター(宇都宮市)
- 対象 就学義務猶予免除者等であった方または日本国籍を有しない方で、今年度中に満15歳に達する方など ●願書受付 8月1日(金)～9月1日(月) ●県義務教育課 ☎028-623-3386

7月は「愛の血液助け合い運動」月間～あなたの「愛」、待っています～

- 夏季は、毎年血液が不足しがちです。この運動月間中に、ぜひ献血にご協力ください
- 県薬務課 ☎028-623-3119

information とちぎテレビ 県の広報番組

クローズアップとちぎ	7月20日	夏休み!山や川で事故に遭わないために心のルネッサンス
●毎週日曜日 9:00～9:30	27日	産業技術大学校
※7/20・27は8:05～	8月3日	あたらしい川づくり
●(再)月曜日	10日	
なるほど!とちぎ	7月19日	夏を満喫!那珂川おすめスポット!!
●毎週土曜日 9:00～9:45	26日	バリアフリーのまちづくり
※7/19・26は8:05～	8月2日	潮風を感じて～とちぎの海の分教場～
●(再)日曜日	9日	お楽しみます!あなたの「?」

「知事にアクセス」はインターネットでも受け付けていますので、ご利用下さい
県のホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.jp/>



今年の夏も、プールが楽しい!

- ◆開園期間 7月18日(金)～8月31日(日) 毎日午前9時～午後5時
- ◆利用料 大人 1,100円 高校生 900円 小・中学生 400円 ●65歳以上の方と幼児は無料 (65歳以上の方は年齢が確認できるものを持参で)
- 万人プール(真岡市) ☎0285-83-3121 ウォーター 슬라이ダー・波のプールなどが楽しめます
- ファミリープール(西那須野町) ☎0287-36-1120 ウォーター スライダー・流れるプールなどが楽しめます

料金受取人払
宇都宮中央局 承認
593
差出有効期間 平成16年3月 31日まで

3 2 0 8 7 9 0 0 0 1

栃木県知事
福田昭夫 行
宇都宮市塙田一丁目一番二〇号

切手をはらずに
お出しください

